ロジャー＆ミー（1989）

ROGER & ME

メディア 映画
ジャンル ドキュメンタリー
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 90分
初公開日 1990/06/30
公開情報 ＷＢ

【キャッチコピー】
町を巨大企業から　救うため　我らがヒーローは　単身　戦いを挑む。

【解説】
　ミシガン州フリントは世界一の自動車会社ＧＭ（ゼネラル・モータース）の工場町として知られ、かつては豊かだった。自分を除く全ての親族がそこでＧＭ社員だったと言うジャーナリストのマイケル・ムーアは、サンフランシスコの雑誌社が肌に合わず帰郷すると、不況で続々と工場が閉鎖となり、人口の１／５にあたる３万人が失業する町の危機に直面する。日本をスケープゴートにし、着々と工場を第三世界に移転し、安い賃金のお蔭で実は損をしていないのに、大量クビ切りを重ねるＧＭのやり口に腹を立て、ともかく会長ロジャー・スミスに町の現状を見せようと彼を追うマイケルだったが、面会申請はことごとくはねつけられ、カミカゼ取材もいつも失敗に終わる。そうこうするうちにも、マイケルの友人を含めた工場労働者たちは家賃が払えず、クリスマス・イブでさえ立ち退きを迫られる。なのに、町に激励に訪れた、かつてＧＭのＣＭキャラクタだったパット・ブーンは、失業も転機だと思って“アムウェイ”の販売員になれば－－とたわけたことを抜かす。解雇者には、うさぎを飼育してつぶしては生活の足しにする若い女性もいれば、増加する一方の犯罪に、刑務所の看守に転職する青年もいるが、大半の者は家族ともども町を出て行くので、レンタカー屋トラックの予約はいっぱい。そこで、市が現状打破に考えた方策は観光都市への転換だったが……。元々、ゴシップ誌の編集をしていただけあって、マイケルの語り口はユーモラスで深刻ぶらないが、だからこそ、町の置かれた状況の厳しさが痛切に伝わってくる。エンタテインメントとしての価値も充分なドキュメンタリーの快作だ。

【クレジット】

監督	マイケル・ムーア	Michael Moore
製作	マイケル・ムーア	Michael Moore
脚本	マイケル・ムーア	Michael Moore
撮影	クリストファー・ビーヴァー	
	ジョン・プルーサック	
	ケヴィン・ラファティ	Kevin Rafferty
	ブルース・シェーマー	
音楽	ジュディ・アーヴィング	Judy Irving

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.